

令和2年6月25日

馬鈴薯耕作者様 各位

今金町農業協同組合
営農部 農業経営課

当町で馬鈴薯の疫病発生圃場が増えています

曇雨天が続いており、疫病発生圃場が増えています。

各圃場の状況を確認し、発生に合わせた防除を行いましょ。

○耐菌性の発生を防ぐ為、異なる成分の薬剤によるローテーション防除に努めましょ。

○防除は、基本的に7～10日間隔で行う

(薬剤の効果を切らさないようにする)

○発生の有無・被害程度に合わせて薬剤を選ぶ

○発生した圃場では、治療効果のある薬剤を散布する

馬鈴薯疫病に効果ある薬剤

☆治療効果が高い薬剤

薬剤名	予防/治療	使用濃度	使用回数
エキナイン顆粒水和剤	予・治	2000～3000倍	3回
ホライズンドライフロアブル	予・治	1000～2500倍	4回

☆予防効果が高い薬剤

薬剤名	予防/治療	使用濃度	使用回数
ゾーベックエニケード	予・治	5000倍	2回
プロポーズ顆粒水和剤	予・治	750～1000倍	5回

※登録薬剤には同じ成分を含むものが多いため、総使用回数に注意してください。

※薬剤の使用倍率・使用時期・使用回数は防除ガイドまたは薬剤ラベルで確認してください。